

〔様式1〕						平成17年度 事務事業評価表						
記入年月日		平成17年4月22日			記入者		内線		2733			
部 名		経済部		課 名		農政課		課長名		阿部 健		
事務事業名		認定農業者支援事業										
予算上の事務事業名		認定農業者育成事業										
1 総合計画における位置づけ				施策コード		31510						
基本目標		「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして										
政策名		第1章 立地特性を生かした産業の振興をめざします										
基本施策名		第5節 都市農業の振興								事業開始年度		
施策名		第1施策 安定した農業経営の確立								平成7年度		▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等												
農業経営基盤強化促進法		相模原市認定農業者育成事業補助金交付要綱				相模原市農地流動化助成金交付要綱						
3 個別計画の概要						概要						
計画名		相模原市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想				農業経営基盤の強化の促進に関する目標、効率的かつ安定的な農業経営の指標、農用地の利用の集積に関する目標などを定めている。						
計画年次		平成13	年度～	平成22	年度							
4 事業形態の区分		助成(給付・補助・貸付)				▼						
5 事業概要												
(1) 事業の目的(何のために行うのかまたはもたらしたい成果)						(2) 対象(誰、何)						
本市の中核的な農業者として、効率的かつ安定的な農業経営展開を図る認定農業者の育成が不可欠であり、認定農業者の質と量の充実を図っている。このため、認定農業者への経営改善相談を行う支援センターに対して助成を行うとともに、認定農業者が実施する資本整備及び生産基盤である農地の賃借に対し助成を行うことにより、認定農業者が掲げた経営改善計画の実現を図るもの。						市内認定農業者(平成16年度末現在111経営体)						
(3) 平成16年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。		認定農業者の新規認定4人、期限満了者の再認定9人 平成16年度末の認定農業者数は111経営体 農業経営改善支援センター(経営相談、先進事例視察等を実施)への助成...450千円 資本整備補助(ビニールハウス、トラクター等15件)...10,776千円 農地流動化助成(52,784㎡分)...316千円 農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)利子補給...403千円 農用地の買入れ協議...1件										
6 関連・類似事業や他市の状況		農業経営基盤強化促進基本構想は各市町村が策定できるものであり、同様の制度が実施されている。										
7 事業費の推移		〔単位：千円〕										
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)							
事業費	16,595	14,037	12,162	13,435	14,200							
一般財源	16,333	13,780	11,954	13,235	14,000							
受益者負担金	0	0	0	0	0							
その他の特定財源	262	257	208	200	200							
人件費の合計	2,800	2,670	2,690	2,690	2,690							
事業コスト合計(a)	19,395	16,707	14,852	16,125	16,890							
8 事業効率・・・(複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業)												
主たる事業名		認定農業者支援事業				対象名称(単位)		認定農業者数				
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)							
事業コスト(主たる事業)	19,395	16,707	14,852	16,125	16,890							
対象数	107	108	111	112	114							
単位あたり経費(円)	181,262	154,694	133,802	143,973	148,158							
前年度比		0.85	0.86	1.08	1.03							

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	認定農業者数		指標式と指標の説明	実績数 / 目標数		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	107.0	108.0	111.0			
目標	106.0	109.0	110.0	112.0	114.0	
目標達成度	1.01	0.99	1.01			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	認定農業者の確保		指標式と指標の説明	認定農業者数 / 認定農業者育成目標		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	107.0	108.0	111.0			
目標	106.0	109.0	110.0	112.0	114.0	
目標達成度	100.9	99.1	100.9			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 【効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 【有・無】						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	〔 〕：良好な状態を維持する事業					
	〔 〕：概ね良好な状況である事業					
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業					
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明			
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	拡充・充実		効率的かつ安定的な農業経営者が太宗を占めるよう、やる気と能力のある認定農業者を中心に支援を行う。		
	<input type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 認定農業者が掲げる経営改善計画の達成を図るため、営農・経営指導を行う体制の整備・充実が必要である。			14 課題として認識されたこと 認定農業者と認定農業者以外に行われている補助事業を統一する方向で検討する。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実		認定農業者の育成による事業実施効果の検証が必要である。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				